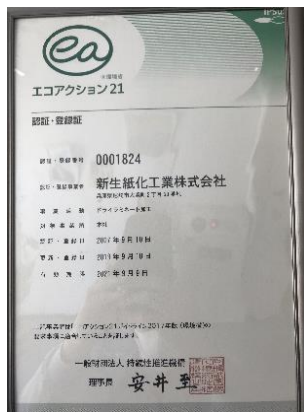




新生紙化工業株式会社

2023 年度 環境経営レポート

(対象期間 2023 年9月1日～ 2024 年8月31日)



作成日： 2024年11月30日

経営理念

ドラフネート加工を通して、お客様・社会に貢献し、社員と共に喜びを分かち合える企業を目指します

- 1, お客様第一主義に徹する
- 2, 社会の為の商品を作る
- 3, 我々の成長と幸福を目指す

口ごあいさつ

弊社は2007年9月10日にEA21を取得しました。その間には2012年に工場移転、そして今期50期に社長交代などが有り社員数も取得当時の約倍の40数名ほどになりました。合同推進室の設立により社内コミュニケーションも充実して3S, 軟包装衛生協議会, ISO22000の総合的な社内改革が出来るようになりました。全社一丸となって環境に対する認識向上を広めていき活動を行ってまいります。

新生紙化工業株式会社
取締役社長 横山 悟史

環境経営方針

<環境経営理念>



環境保全が経営の重要課題であることを踏まえ、環境経営システムを構築・運用し、全社一丸となって自主的・積極的に環境保全活動に取り組みます。

当社のラミネート加工の事業活動における環境負荷の低減のため、行動指針を次のように定めます。

<環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 以下について具体的な環境目標を定め、実施計画を立て、継続的改善に努めます。
 - ① 二酸化炭素の削減 (電力・都市ガス・自動車燃料の削減)
 - ② 廃棄物の削減 (一般・廃プラ)
 - ③ 水使用量の削減
 - ④ 化学物質の管理 (VOC)
 - ⑤ 製品への環境配慮
3. 合同推進室の確立により、コミュニケーションの強化、業務改善を総合的に取り組みます。
4. 当社のために働くすべての従業員にこの環境方針を周知します。



制定日：2006年12月25日

改定日：2019年9月1日

代表取締役社長

横山 悟史

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名



新生紙化工業株式会社

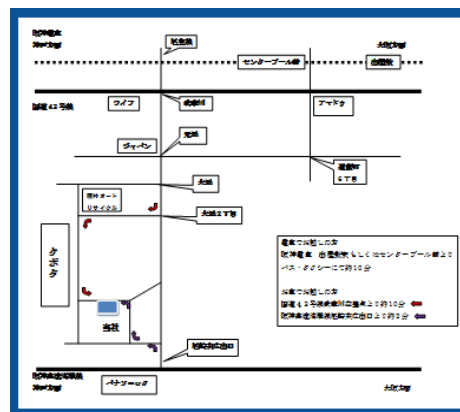
取締役社長 横山 悟史

(2) 所在地

本社 兵庫県尼崎市大浜町2丁目50番地

新生紙化工業株式会社

〒660-0095 尼崎市大浜町2丁目50番地
TEL : 06-6430-0721 / FAX : 06-6430-0722



(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者及び担当者 環境管理責任者 吉田 貴亮

TEL : (06) 6430-0721

(4) 事業内容

ドライラミネート加工

(5) 事業の規模

売上高 12億 千万円

	本 社
従業員 名	47 名
敷地面積 m ²	3,000 m ²

(6) 事業年度

9 月 1 日 ~ 8 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 新生紙化工業株式会社

対象事業所： 本 社

対象外： なし（全社全活動認証範囲）

活動： ドライラミネート加工

事業内容

- 食品・繊維・雑貨用 ドライラミネート受注加工
- ドライラミネート加工試作

工場設備

ドライラミネート機

300巾～860巾	グラビア機	1台（インライン検査）
500巾～1300巾	リバース機	1台
500巾～1100巾	グラビア機	1台（インライン検査）
500巾～1300巾	グラビア機	1台（インライン検査）

アウトライン検査機 1台

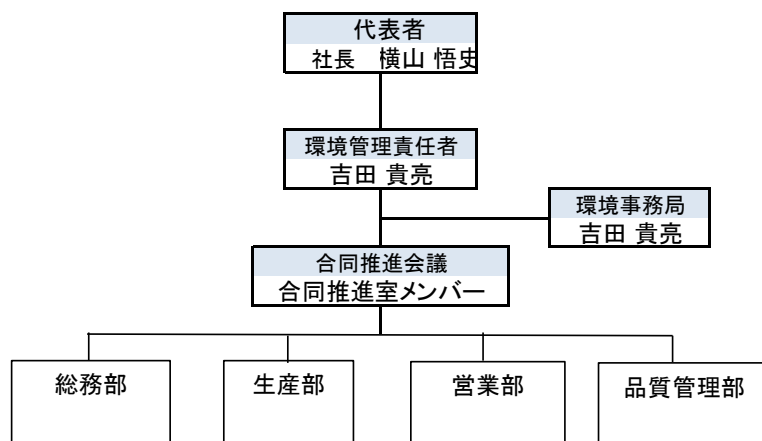
ガスクロマトグラフィー 1台

ラミネ度測定装置 1台

ドライラミネート機

SKBラミ(部分ラミネート)

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、合同推進会議の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)
合同推進会議	・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価 ・項目責任者の問題点の発見、是正、予防処置の実施 ・活動実施計画書への「達成状況/是正策・評価/指示」の記入 ・欠席の場合は、事前に報告、又は代理出席をすること
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
内部監査チーム	・環境に関する内部監査の計画 ・環境に関する内部監査の実施・報告
全従業員	・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	1,156,319	1,013,544	1,011,163
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	トン	11,553	12,722	11,722
産業廃棄物排出量	トン	24,120	25,614	0
水使用量	m ³	1,320	1,321	1,562

※二酸化炭素排出係数	0.318	kg-CO ₂ /kWh	電力会社の調整後の係数（関西電力 2019年度）
------------	-------	-------------------------	--------------------------

□環境経営目標及びその実績

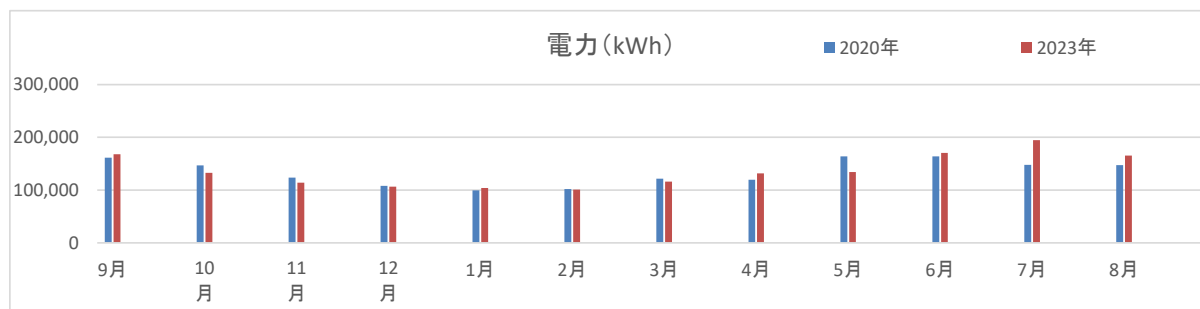
項 目		年 度	基準値	2023年		評価	2024年	2025年
			(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2		501,552	491,521	521,204		481,490	476,475
	基準年度比		2020年	98%	104%		96%	95%
	原単位	kWh/千円		1.677	1.643	1.347	○	1.610
都市ガスによる二酸化炭素削減	kg-CO2		493,538	483,668	474,742		473,797	468,861
	基準年度比		2020年	98%	96%		96%	95%
	原単位	m³/千円		0.243	0.238	0.181	○	0.233
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2		18,454	18,085	15,217		17,900	17,716
	基準年度比		2020年	98%	82%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2		1,013,545	993,274	1,011,163	×	973,187	963,052
一般廃棄物の削減	kg		12,722	11,831	11,722		11,831	11,450
	基準年度比		2020年	93%	92%	○	93%	90%
産業廃棄物の削減（廃プラ）	kg		211,440	190,296			169,152	148,008
	基準年度比		2020年	0.9	109%	×	0.8	0.7
水道水の削減	m³		1,321	1,255	1,562		1,215	1,189
	基準年度比		2020年	95%	118%	×	92%	90%
VOCの自主対策	行動目標（次項による）							
エコ商品の購入	行動目標（次項による）							
グリーンプリンティング	行動目標（次項による）							
コミュニケーションの強化、業務改善	行動目標（次項による）							

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

数値目標:○達成 ×未達成

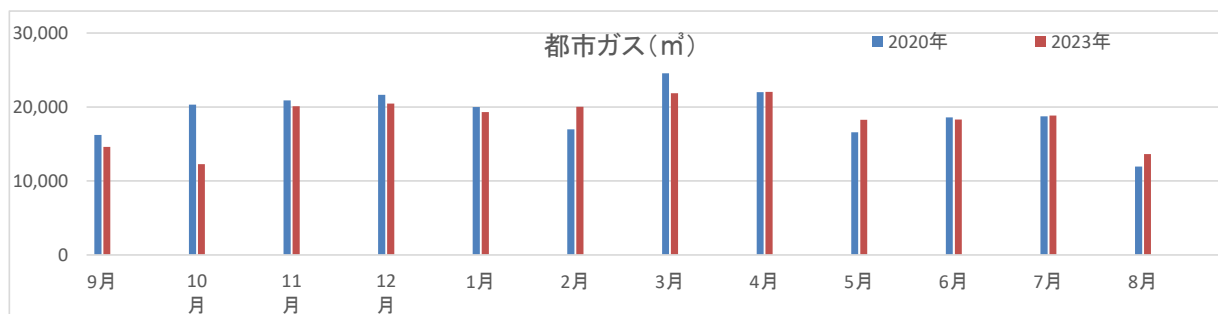
活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	記録的な暑さが続き冷房はフル稼働で使用。また現場の作業環境改善に伴い空調を新調した。また生産部の稼働時間も工夫しながら日曜日は加工やり終いをしたり工夫している。電気代は高止まりしており弊社も移転後10年以上が経過し設備の改善も計画していかなければならない。
各部屋の電気つけっぱなし防止	○	
不適合・ロスの削減により無駄な稼働時間を	○	
標識の再度見直し・作り直し	×	
8月(使用量が多い)に向けて節制を行う	△	
月一回の実績を掲示板に掲示する	○	



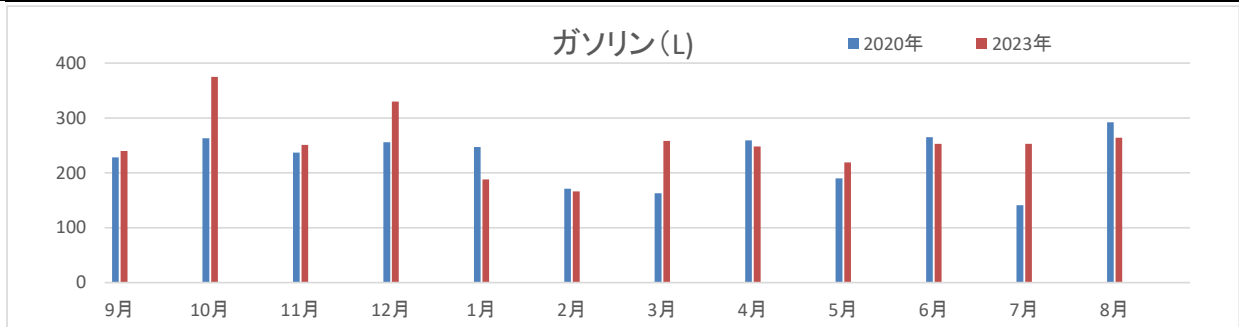
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2020年	161,231	146,952	123,512	108,132	99,247	101,972	121,566	119,793	163,725	163,725	147,989	147,248
2023年	168,109	132,559	114,150	106,316	104,258	101,111	115,892	131,736	134,010	170,634	194,863	165,367

都市ガスによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	6月末より週末加工が止まることが徐々に出てきている。忙しさのピークは過ぎたようだが原油高などの値上がりが続いているため、今後も引き続きできる対策をコツコツと行っていきたい。
夏季室外機の日よけ対策(簾・水かけ)	○	
不適合・ロスの削減により無駄な稼働時	○	
8月(使用量が多い)に向けて節制を行う	×	
月一回の実績を掲示板に提示する	○	

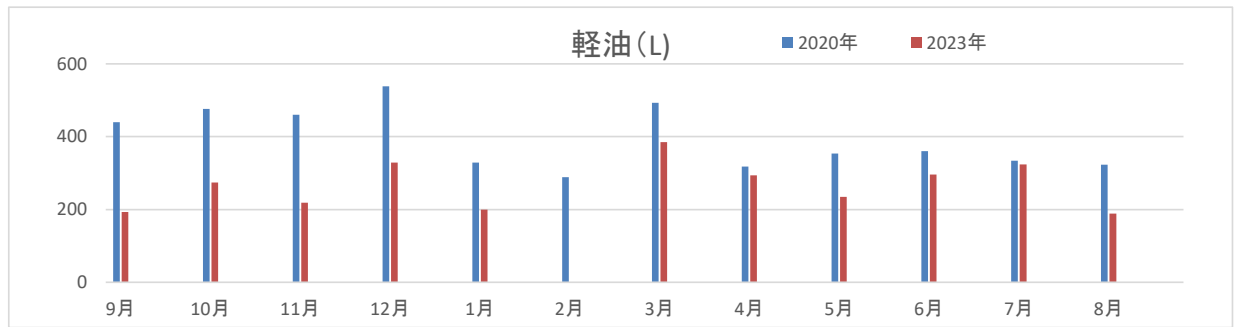


	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2020年	16,239	20,313	20,881	21,651	19,982	16,977	24,562	22,003	16,592	18,601	18,743	11,946
2023年	14,621	12,283	20,106	20,477	19,317	20,026	21,854	22,028	18,285	18,293	18,854	13,644

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	配送もクレーム等が減少すれば無駄な配送もなくなるため引き続き注意していきたい。また今期から来期にかけて安全運転管理者の取得も行っていき運行状況の確認なども行っていく。
・無駄な配送を減らす	○	
・効率的なルートで配送	○	
・自転車通勤者を増やす	△	

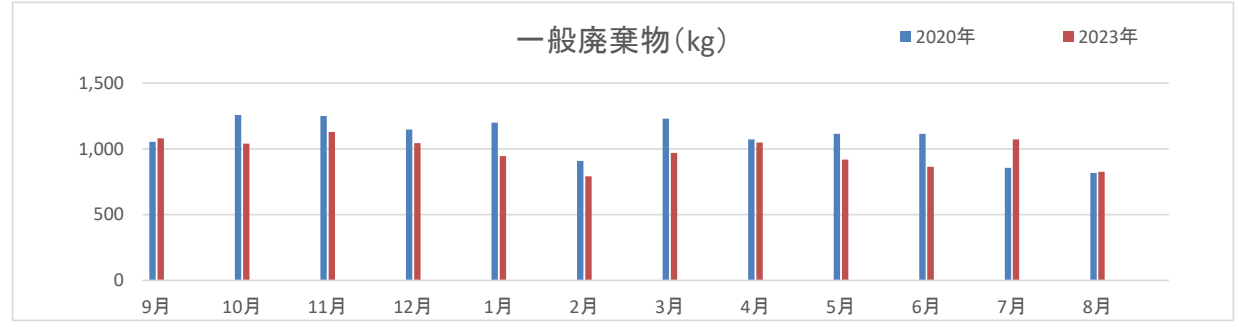


	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2020年	228	263	237	256	247	171	163	259	190	265	141	292
2023年	240	375	251	330	188	166	258	248	219	253	253	264



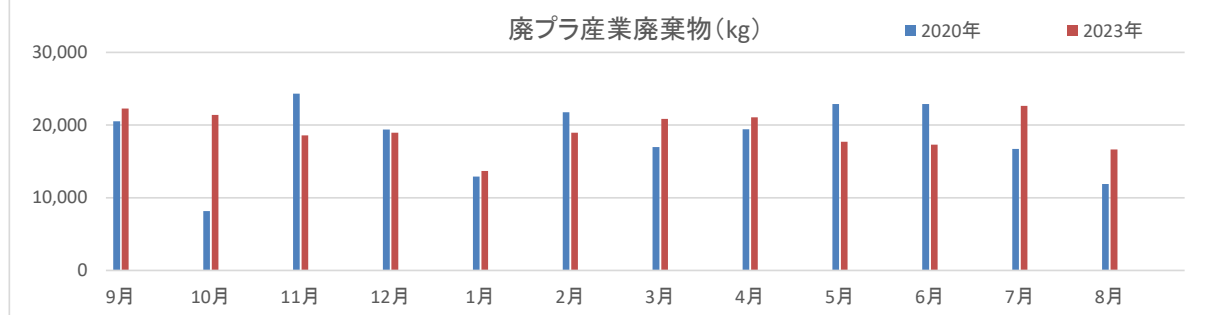
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2020年	440	476	460	538	329	289	493	318	354	360	334	323
2023年	193	274	219	329	200	0	385	294	235	296	324	189

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	尼崎市の一般廃棄物処理も年々厳しくなっているようで、弊社がこれまで一般廃棄物として出していたものも今後は産業廃棄物として廃棄しなければならないよう。社内でも周知徹底を行い分別をしっかりとしていきたい。
・包装資材の再利用（包装紙、フィル）	○	
・ゴミの分別（空缶・ペットボトル・紙）	○	
・不適合・ロス削減により無駄な稼働	○	
・新システム導入によるペーパーレス化	○	



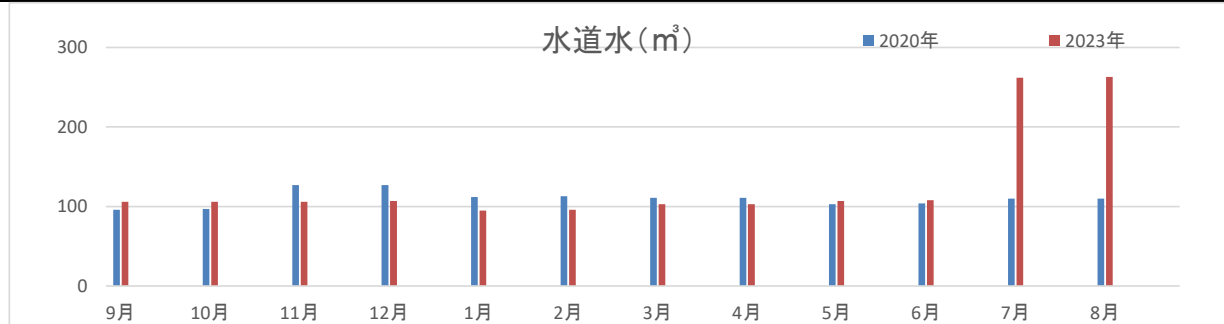
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2020年	1,053	1,258	1,250	1,147	1,200	908	1,230	1,071	1,115	1,115	855	817
2023年	1,079	1,040	1,128	1,044	944	792	968	1,048	918	863	1,072	826

産業廃棄物の削減(廃プラ)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	9%増加になり目標未達成。行動目標はおおむね達成できているものの生産量の増加や不適合起因による廃プラ量が増加しているものと予測される。次年度は不良品を減らし在庫の管理をしていく。
・セット方法/貼り合わせタイミング等の	○	
・荷物運搬等によるキズによるロス削減	○	
・CPをゴミ袋に再利用	○	



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2020年	20,520	8,150	24,320	19,390	12,930	21,750	16,970	19,410	22,900	22,900	16,710	11,880
2023年	22,290	21,410	18,590	18,960	13,670	18,960	20,840	21,070	17,710	17,290	22,640	16,660

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	155%で目標未達成。取り組みはできているが1月から徐々に使用量が増えているように見えるが水道管の漏水が原因かもしれない。まずは漏水検査を実施して、次年度はもう一度2022年度基準で100%を目指す。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・水漏れの目視での確認	○	
・月一回の実績を掲示板に提示する	○	



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2020年	96	97	127	127	112	113	111	111	103	104	110	110
2023年	106	106	106	107	95	96	103	103	107	108	262	263

VOCの自主対策	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
糊場の遮断	×	管理についてはできている。作業環境測定のア/B測定はランクが下がっていたので原因の究明と改善を計画する。
各号機酢エチの蓋、使用後のウエスの密	○	
酢エチ汲み場の缶切りの蓋の密閉管理の	○	
コーターカバーの作成	○	

グリーンプリンティング	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
グリーンプリンティング添付資料（環境	○	2024年11月28日13:00～17:00にGP審査があった。指摘事項としては現場臭いの件を指摘された。
VOC抑制方法の採用	○	

コミュニケーションの強化、業務改善	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
合同推進室（ISO・軟衛協）会議の実施	○	今年度は合同推進会議は確実に実施して、9月にはISO22000を認証取得し、同時にISO9001を返上。22000で品質衛生管理を行っていく。3S・EA21も合同推進会議の中で会議を行っていく。次年度はSDGsや在庫管理の検討で生産性工場を目指していく。
EA21委員会の実施	○	
3S委員会の実施	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（廃プラ、廃油等）
騒音規制法	空気圧縮機
大気汚染防止法	酢酸エチル
労働安全衛生法	化学物質の取り扱い、SDS評価
NO _x ・PM法 大阪府条例（自動車流入規制）	トラック
消防法（危険物）	（危険物）酢酸エチル、接着剤の保管 （指定可燃物）プラスチックフィルム
フロン排出抑制法	業務用空調機
顧客要求事項	第2者監査 製造手順 品質・化学物質含有管理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要望等

特に問題ありません。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年11月30日

【前回の指示への取組結果】		
電気削減(デマンド計)に対して対応済。		
＜情 報＞		＜見直し・指示＞
◇自社を取り巻く環境問題の変化 (社会的情勢、利害関係者の要求等) コロナへの対応・エネルギー価格高騰への懸念 BCPへの対応		◇環境方針 2019年9月1日改定が最新版 (今回も改定なし)
◇環境経営目標・計画の達成状況 電力、ガス未達成 水道漏水の可能性 ルールの徹底化が必要である		◇環境経営目標・環境経営計画 水道は2020年度を基準として計画する その他は今年度を基準として実施する
◇その他 ・利害関係者からの苦情・要請等 ない		◇実施体制他 変更なし
コロナ感染症は終息し通常の生活に戻ったが弊社の加工状況は大きく変更はなく閑散期があまり存在しないようになっている。例年年明けからは仕事量は落ち着くがその兆しもなく加工を続けている。そのため電気・ガス代などのコストはかかり昨今の光熱費の価格高騰により会社全体で工夫をしていかなければならない状況だ。水銀灯の使用も停止となり早急にLED化も進めていかなければならず、また将来的にラミネート機の更新も予定しており移転後12年が経過しており色々な設備の更新も考えていかなければならない。		

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり 前年度基準とする 実績を踏まえて見直すこと
実施体制他	☒ 変更なし	☐ 変更あり